



≪9月予定≫

1	月	休み
2	火	休み
3	水	
4	木	9月授業開始
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	敬老の日
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	秋分の日
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	9月授業終了



≪10月予定≫

1	水	
2	木	10月授業開始
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	10月授業終了
29	水	休み
30	木	休み
31	金	休み
11/1	土	休み
11/2	日	休み
11/3	月	11月授業開始 文化の日
11/4	火	

中間テスト対策講座

テストで点を取る—これが学生の本分です。わかっているのに点数が低かった、という言い訳は通用しません。演習が不足していたりカバーしていない範囲を残したままテストにのぞむと、不本意な結果しか得られません。

納得がいくまで準備する…数林生はそうあってほしいものです。

数林では、レギュラー授業とは別に「テストで点を取る」ための直前対策をおこないます。担当講師と相談の上、計画をたてましょう。

● 17:00 以降は自習席を開放しています。積極的に活用してください。

● 数学のテストで学校で1位の成績をとった人に学年トップ賞を贈ります。1000 円分の図書カードをプレゼント。(満点をとれば必ずトップ!)

テスト対策授業の効果を高めるには?

ふだん使っている問題集の中から、テスト対策用に一番選んでください

① まずテスト範囲の全問題について、小問ごとによくわからない問題に×印。不安なものに△印をつける。

② 数林のテスト対策授業では、まず × 印の問題から講師の先生に解説してもらい類題演習して、できるようにする。

③ 最後に、テスト範囲の重要問題(テスト頻出問題)を講師の先生に選んでもらい、完全に正解できるようにする。

④ テスト前日に、対策授業ですらすらできなかった問題だけを、仕上げにもう一度解いてみる ⇒ これで完璧!!

受験生にとって三学期とは?

学校行事が多く、なかなかペースがつかみにくい時期だからこそ、いち早く受験態勢に入った人が混戦から抜け出すことができます。

中3・高3 高卒生それぞれのこの秋のポイントは次のとおりです。

中3生

- 二学期のできるだけ早い時期に中3 数学を終了させる。
- 1,2年の復習(とくに連立方程式、一次関数、立体図形、図形の証明)に力を入れて、実力テストの得点を上げる。
- 他教科も1,2年の範囲がポイント。あまり分厚くない1,2年復習問題集でおさらいする。
- 計画を立てる。(〇月までにこれとこれ!という風に)

高3・高卒生

- 共通テスト受験組は、過去問やマーク模試をどんどん解こう!! 時間配分を学び、不得意単元をあぶりだして、類題を問題集で穴めをする。
- 二次の過去問数年分にじっくり取り組む→わからないところ、つまつたところを数林で解決する。
- 一度まちがった問題をコピーして貼りつけた「直しノート」をつくる。模範解答記入し、1か月後にもう一度全問解き直してチェックする。